

# 須美江町にドッグラン

**家族旅行村**

リードなしでどろろぞ

10/28 延岡市が整備 公設では県北初

山と海に囲まれた自然豊かな延岡市須美江町の須美江家族旅行村に27日、リード（引き綱）を外して犬を自由に運動させることができるドッグラン（面積約1070平方メートル）がオープンした。愛犬家らの要望を受け、同市が整備。公設のドッグランは県北初となる。

同旅行村は日豊海岸国立公園の中でも景観の良い場所に位置し、観光レジャーとして多くの家族連れにクリエーションの拠点施設に利用されている。

ドッグランはユニスコート隣に整備。これまで

「憩いの広場」として利用されていた芝生の広場に、新たにフェンス（延長156メートル）を設置した。整備費は439万円。フェンス内は大型犬と小



テープカットする関係者



須美江家族旅行村にオープンしたドッグラン



芝生の広場で楽しそうに犬と触れ合う愛犬家。奥は須美江海水浴場

型犬のスペースに区別られている。

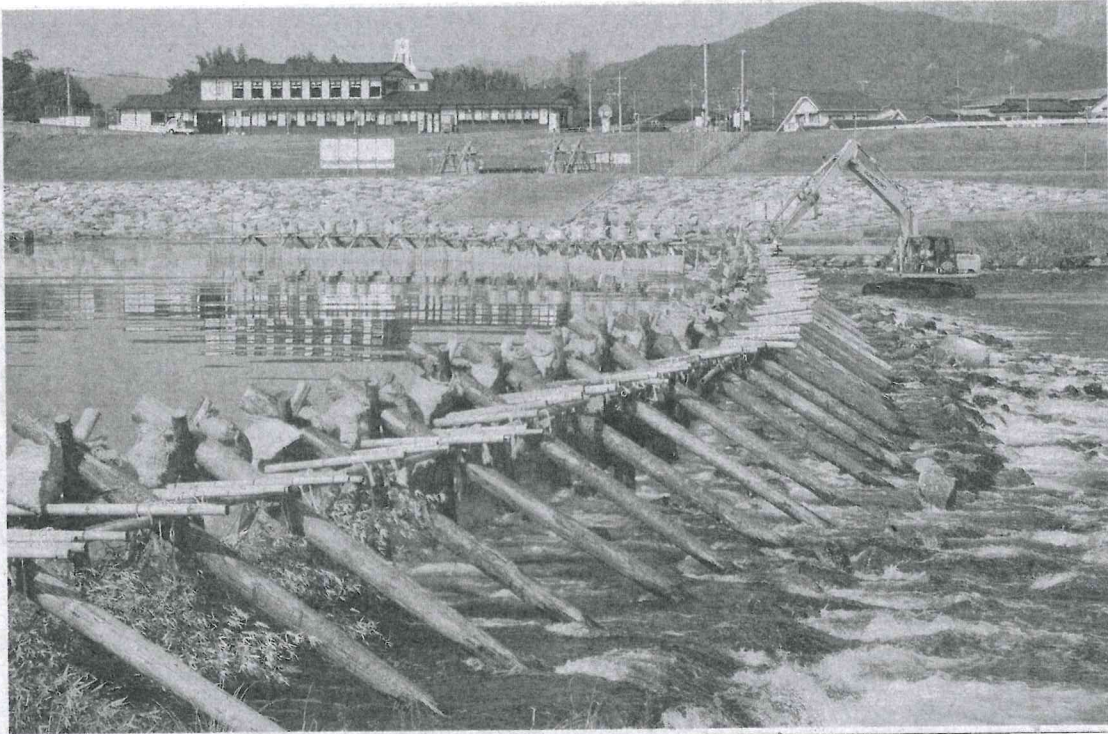
オープン式は同日あり、山本一丸副市長は「これからは、新たに愛犬家の方たちにもゆとり過ごしていただきたい」「管理する同旅行村管理協会の佐藤一彦会長は「犬と共に生きていきたいと願う人たちの思いをしっかりと受け止め、皆さんと一緒にすばらしいドッグランにしていきたい」と、それぞれあいさつした。

テープカットや餅まきなどの後、さつそう多くの愛犬家が犬と一緒にフェンス内に入り、走り回るなど、楽しそうに触れ合っていた。

愛犬ルーク（ミニチュアアタックスフント、10歳）を連れて訪れた大西修治さん（57）＝同市秋町＝は「自宅はマンションですし、犬を連れて行ける広場もほとんどないので、自由に走り回れる遊び場がある」といいなと

思っていました。ここは市内からもわりと近く、広くてとてもいい場所だと思えます」と話した。利用料金は1匹300円（2匹目から200円）。利用時間は午前10時～午後5時。毎週水曜日は休園（ただし、祝日の場合は翌日休園）。利用申し込みは、近くの同旅行村の里（売店）で受け付ける。「首輪登録がされていること」「1年以内」に狂犬病予防注射などの予防接種を受けていること」などを確認後、利用許可証を発行する。問い合わせは同旅行村管理協会（☎延岡43・0201）へ。





ほぼ完成した延岡水郷鮎やな

# 大瀬川にやな ほぼ完成

## 延岡水郷 ライトアップも開始

延岡市大瀬町の大瀬大橋近くに架かる延岡水郷鮎(あゆ)やなが27日にほぼ完成した。ライトアップも始まり、本格的なシーズン到来を告げている。

鮎やなは、産卵のために下ってくるアユを落して管(す)に誘い込む伝統漁法。木材3本を組み合わせた「うま」を川の中に並べて立て、それに沿って管の子を立て、落して管にアユを誘導する。

延岡観光協会によると、今月上旬から河床整備を開始。17日からうま

組みを始め、27日にはうまに沿って管(す)の子を立てる作業を実施した。今後は来場者のための棧橋設置など仕上げの作業に入る。

やなは12月1日まで。期間中のライトアップは、日没から午後10時ころまで行われる。